

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	コンピュータリテラシー		
英文授業科目名	Computer Literacy		
開講年度	2008年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-専門基礎科目-		
開講学科・専攻	知能機械工学科		
担当教官名	井上 全人		
居室	東4-419		

公開E-Mail	授業関連Webページ
inoue@mce.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
情報基盤センターの端末の基本操作を習得し、計算機やネットワーク環境への入門とする。

【前もって履修しておくべき科目】
特になし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
特になし

【教科書等】
特になし

【授業内容とその進め方】
<p>以下のような内容を予定している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ログイン、ログアウト、パスワードの管理等、端末利用のための基本を学ぶ。 2. 電子メールの利用方法を学ぶ。 3. UNIX OSの概要と基本操作を学び、文書編集の基本操作や日本語入力方法を習得する。 4. 自分のWeb ページを作成して、WWW上に情報を公開する方法について学ぶ。 5. 文書作成ソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学ぶ。 <p>毎回、出席をとります。レポートを電子メールなどにして数回提出してもらいます。 講義時間中は、2人のTA (Teaching Assistant: 本学の大学院博士前期課程学生) も質問に答えてくれま</p>

電気通信大学 平成20年度シラバス

す。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法：

- ・ 中間試験・ 期末試験は行わない。
- ・ 出席状況、 講義中に出す課題の提出状況と内容などから総合的に判定する。

(b) 評価基準：

以下の到達レベルをもって最低達成基準とする。

- ・ すべての課題が受理されていること。
- ・ ネットワークを利用するものとしてのマナーを理解していること。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電子メールで事前にアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

将来、勉学や研究に必須の道具となりますので、苦手意識を持たずに早めにマスターするとよいでしょう。

本科目は、2学期の「基礎プログラミングおよび演習」の出発点となります。

【その他】

特になし